



[表紙の写真] 国谷駅の桜

目次

議長・副議長就任挨拶	…… 2
予算審議	…… 4
定例会概要	…… 10
一般質問	…… 14
トピックス	…… 20

みぶ ぎがし

No. **208**
2024

R6 3月定例会

を選出

令和6年第1回壬生町議会定例会（3月18日）において、坂田前議長及び遠藤前副議長の辞職に伴う選挙が行われました。選挙の結果、議長に田村正敏氏、副議長に戸崎泰秀氏を選出しました。



議長
田村 正敏

議会活性化を通じてその使命を果たす

この度、議員各位のご推挙を賜り、歴史と伝統ある壬生町議会議長に就任させていただきました。大変光栄に存じますとともに、その責任の重さに身が引き締まる思いであります。

議会の使命は、政策形成過程に参画し事業予算を決定することや、またそれが適正に執行されているか監視すること等でありますが、いずれもそれが為される場である本会議や委員会の制度・運営が常に活性化されていることが重要です。

そのためには、それらが効率良く為され、密度の高い議論に繋がっているかを常にチェックし、時には新しい制度を取り入れることも必要だと思えます。同時に、災害やウイルス等によ

る非常事態下でも議会の機能を失わないよう、ITの活用やそれらを想定した組織連携も考えたいとおかなければなりません。

次に、さらなる情報公開や広聴機能の充実が必要で、議会だよりや議会動画公開をより身近に感じて頂き、開かれた議会を推進すると共に、「議会と住民との懇談会（みぶざかいカフェ）」などを通じ、町民の皆様の声をしっかりとまちづくりに活かしたいと思えます。

私自身まだまだ微力ではございますが、こうした議会活性化を通じて、議長の使命を果たしてまいります。各議員と町民の皆様方のご指導ご鞭撻としてご協力をお願いいたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



議長に田村正敏氏 副議長に戸崎泰秀氏



副議長
戸崎 泰秀

さらなる町政発展のために力を尽くす

この度、議員各位のご推挙を賜り、栄誉ある壬生町議会の副議長に就任いたしました。限りなく光栄に存じますとともに、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

そもそも、地方自治の本旨は、二元代表制からくる多様性を背景とした議会と執行部との活発な議論を元に、切磋琢磨して住民生活の向上に努めていくところにあると考えます。町長と議会とが議論を重ねて、施策に対する予算を決定し、その予算を確実に実行し、必要な補正予算を組み、決算審議においてさらに良い施策を模索していくという、ひとつひとつの丁寧な活動を通じて町政発展がなされます。以上のことを、4年間の任期において毎年繰り返し返してい

ますが、その間、町政をとりまく情勢は目まぐるしく変化します。したがって、選挙の際にいただいたご意見に対して立てた施策は、時代の変化に合わせて変えなければならぬことが多々あります。そこで、議会が、積極的に皆様のご意見をお聴きしていきます。広報誌「みぶ議会だより」の発行、広聴の場「みぶぎかいカフェ」の開催等を通じて、日頃のお悩みをお聞かせいただければ幸いです。

田村議長を助け、壬生町のさらなる発展に力を尽くして参る所存です。変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



子どもたちの輝く未来へ 未来創造に向けた投資予算

『子育て支援を強化し、全体的子どもが健やかに成長できる壬生町』を目指して



壬生町子ども家庭センター

過去4番目の大型予算 153.5億円

歳入

その他 24億円

町債 8.4億円

地方消費税交付金 10.1億円

県支出金 13.9億円
 県負担金 8.1億円
 県補助金 5億円
 委託金 0.8億円

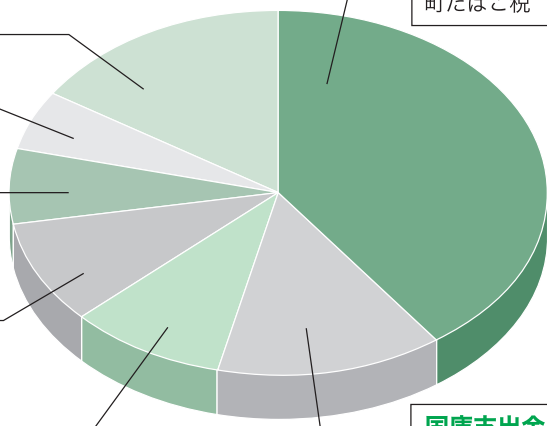
地方交付税 14.4億円

町税 61.4億円

町民税 24.8億円
 固定資産税 32.2億円
 軽自動車税 1.3億円
 町たばこ税 3.1億円

国庫支出金 21.3億円

国庫負担金 15.4億円
 国庫補助金 5.8億円
 委託金 0.1億円



まちなか創生拠点施設
(旧庁舎跡地)



道の駅みぶ

歳出

その他 34.7億円

衛生費 10.1億円
 保健衛生費 4億円
 清掃費 6.1億円

教育費 13.4億円
 教育総務費 1.3億円
 小学校費 5.4億円
 中学校費 2.8億円
 社会教育費 2.9億円
 保健体育費 1億円

総務費 13.8億円

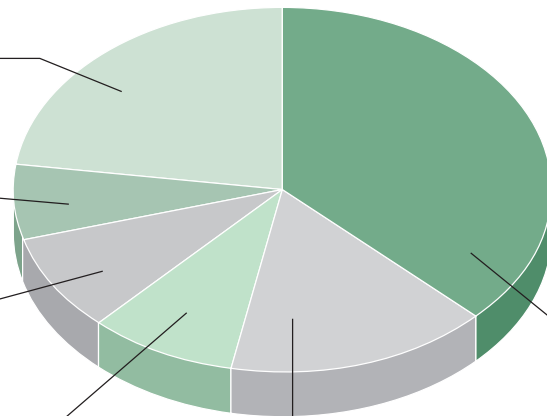
総務管理費 11.4億円
 財産管理費 0.7億円
 企画費 0.7億円
 情報管理費 1.8億円
 町民生活費 0.4億円

土木費 24.3億円

土木管理費 0.2億円
 道路橋梁費 7.3億円
 河川費 0.5億円
 都市計画費 16億円
 住宅費 0.3億円

民生費 57.2億円

社会福祉総務費 13億円
 高齢者福祉費 5.7億円
 社会福祉施設費 0.9億円
 障害者福祉費 13.1億円
 児童福祉総務費 21.6億円
 母子福祉費 2.4億円
 保育園費 0.5億円



コミュニティバス「みぶーぶ」



中学校体育館空調
(スポットクーラー)

令和6年度予算の概要

一般会計

歳入 歳出 それぞれ **153億5,000万円** (前年度比0.7%減)

「第6次総合振興計画後期基本計画」の4年目を迎え、子ども・子育て支援や教育環境を充実させるとともに、魅力あふれるまちづくりの推進に重点を置いた予備編成となっています。

恵川浚渫事業、新産業団地整備事業、国谷駅前広場整備事業、六美町北部土地区画整理事業、情報教育推進事業、みぶっすくすくランチサポート事業など



恵川浚渫事業
(福和田)



六美町北部土地
区画整理事業

国民健康保険特別会計

歳入 歳出 それぞれ **38億4,332万6千円** (前年度比3.8%減)

被保険者の保険給付および保健事業に十分対応できるような予算編成になっています。

奨学資金特別会計

歳入 歳出 それぞれ **300万1千円** (前年同額)

壬生町立中学校の卒業生で高等学校に在学する者を対象に、奨学資金を支給する制度です。

介護保険事業特別会計

歳入 歳出 それぞれ **34億2,446万8千円** (前年度比0.2%減)

「第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和9年度)」に基づき保険給付の適正を図りながら、健全な事業運営を図ります。

後期高齢者医療特別会計

歳入 歳出 それぞれ **6億5,820万2千円** (前年度比16%増)

広域連合納付金及び後期高齢者健診、76歳到達者への口腔検診、人間ドック助成、高齢者の保健事業の介護との一体的実施などの保健事業費などです。

水道事業会計

収益的収支	収益	6億8,376万円	資本的収支	収入	1億195万7千円
	費用	5億9,792万3千円		支出	3億9,424万8千円

主な事業として六美町北部土地区画整理事業に伴う配水管布設工事、重要給水施設配水管の耐震化工事などを予定しています。

下水道事業会計

収益的収支 (2事業合算)	収益	17億5,527万9千円	資本的収支 (2事業合算)	収入	8億9,657万3千円
	費用	15億8,184万円		支出	14億2,968万3千円

主な事業として水処理センターの更新工事業務委託や、中継ポンプ場機器更新工事などを予定しています。

令和6年度予算を審査しました!

各常任委員会は3月1日から14日まで慎重に審査を行い、委員長が本会議で審査の結果を報告しました。

ここでは、各常任委員会での質疑の一部を抜粋しています。

総務常任委員会



赤羽根委員長

委員長	赤羽根 信行
副委員長	鈴木 理夫
委員	大島 菊夫
〃	小牧 敦子
〃	中川 和典
〃	榎井 将太

ゼロカーボンに向けて電気自動車を導入する傾向があるが、その方向でいくのか。充電設備が2基で360万円かかるという事だが、汎用性があるか。



鈴木副委員長

答 国の補助金がつきますので積極的に進めています。充電設備につきましては基本的に汎用性があるもので、車両1台につき1基整備していく予定です。

東京サテライト事業で、最近の内容は。



大島委員

答 現在CIC Tokyoに宇都宮市・栃木市・壬生町、[※]渋谷キューズに益子町が出ています。4市町が事務所を構えているという事で横断的な連携、意見交換の中から事業を立ち上げ、壬生町の活性化に繋がればと進めています。

※CIC Tokyo(港区・渋谷キューズ(渋谷区)リスタートアップ企業から大企業、大学や銀行、自治体などの幅広い異業種が入居しているシェアオフィス

後期高齢者医療特別会計で加入者が増えた一方、1人当たりの保険料はかなり上がっているが、この要因は。



小牧委員

答 被保険者の人数、医療給付費の増加が要因となっています。

電子入札の件数は、入札全体の何%程度か。



榎井委員

答 建設工事及び建設関係のコンサル業務について全て電子入札で行うこととしています。入札の半分は電子入札になっています。

令和6年10月から1件につき100円の振込手数料が発生するという事だが、来年度以降どのようか。



中川委員

答 DX化や口座振替の促進、キヤッシュレス等で人件費を削減しながらお互いに努力をし、2年後3年後に見直しの話し合いをします。今後この金額というわけではありません。

委員会での主な意見

- ◎消防団のイメージアップのために、団員の方々からのアンケートの意見を活用していただきたい。
- ◎移住定住への支援にあたっては、希望する方達のニーズに応えられるよう庁内横断的な体制を検討していただきたい。

教育民生常任委員会



後藤委員長

委員長	後藤 節子
副委員長	大山 博
委員	坂田 昇一
〃	遠藤 恭子
〃	田部 明男

部活動の地域移行は、最終的にどのような形に持って行くのか。



大山副委員長

答 国は部活動を地域のスポーツクラブ等で運営し、地域の方が指導者として活躍していただくことを望んでおり、コーディネーターを配置して

各学校や保護者からご意見をいただき、状況を判断した上で、地域へ下ろしていくよう進めていきます。

マイナンバーカードの出張申請を行う予定の施設は。



坂田委員

答 介護サービス事業所15ヶ所、障害福祉サービス事業所5ヶ所の施設に案内を送付しており、それ以外でも希望があれば対応していきます。

ステラ獨協前保育園での病児保育の料金設定は。



遠藤委員

答 病児保育の利用料は、病後児の時と同様2千円で予定しています。

とちぎ結婚支援センターの登録料について、どのような基準で補助をするのか。

答 登録料は2年間で1万円ですが、年齢制限などの基準を設けずに全額補助させていただきます。

介護予防サポーター養成講座は、何人を見込んでいるのか。



田部委員

答 地域における通いの場作りの促進と指導者育成に繋げる講座を実施しており、28人を予定しています。

委員会での主な意見

- ◎男女共同参画推進委員の男女比を半々にし、壬生町としての方向性を決め、町独自の取り組みを講じていただきたい。
- ◎介護認定調査が1ヶ月の順番待ちの状況の中、介護認定調査員5人に配備されるタブレットを活用して、少しでも早く認定調査に行けるよう工夫して進めていただきたい。

建設経済常任委員会



戸崎委員長

- 委員長 戸崎 泰秀
- 副委員長 田村 正敏
- 委員 落合 誠記
- 〃 玉田 秀夫
- 〃 小川 律男

壬生小学校南側道路の拡幅と雨水処理の計画は。



田村副委員長

答 現段階では拡幅はせず、雨水処理を2カ所の流末を活用して行います。

理由は。水道事業の収益を増額している

予算審議

答 六美町北部での新設と、商業施設の増加とで、使用量の増加が見込まれるためです。

北部配水場第2配水池工事中のバックアップ体制は。

答 北部配水場第1配水池の運用で賄えます。

重要物流道路改良事業に関連した、おもちゃ団地内の老朽化した町道の整備は。



落合委員

答 計画した範囲について、同時に整備していきます。

雇用奨励金は、おもちゃ団地内の企業の業容拡大によるものか。

答 社屋の増築にあわせて9名の新規雇用があり計上しました。

いきいきふれあい応援事業で、63自治会への補助の根拠は。

答 新型コロナウイルス禍自粛前に一番利用数が多かった年度の数で予算計上をしています。

定例会概要

恵川浚渫事業の範囲は今後拡大するののか。



玉田委員

答 令和6年度は黒川水門付近から1.2kmですが、引き続き国と県に要望していきます。

自治会の公民館の解体工事への補助は。

答 現行はありませんが、情報を収集し内容を精査していきます。

国谷駅前広場整備事業の令和6年度の計画と完成の時期は。

答 令和5年に引き続き用地買収と補償を進め、令和8年度の完成を目指します。

自治会便発送事業は、226万円減額補正をし、委託先切替効果が上がっているが。



小川委員

答 効果を見極めたうえで、令和6年度の予算計上をしています。

一般質問

家庭用ゴミ処理機設置補助事業の予算減額の理由は。

答 令和4年度までに963件を補助しましたが、設置が減少傾向にあります。PRを進めます。

空き家に関する対応は。

答 町内広報誌や、固定資産税納付書にパンフレットを同封しています。所有者がいない場合が困難で、今後研究を進めます。

委員会での主な意見

- ◎公共交通の運行状況を分かりやすくする、アプリ導入検討を進めていただきたい。
- ◎空家バンクのウェブサイトが分かりにくいので改善をしていただきたい。
- ◎犯罪被害者支援事業について、被害者が申請しやすい仕組みづくりを進めていただきたい。

トピックス

予算決議討論

(要旨)

定例会最終日の本会議において、各会計新年度予算案に対する採決に先立ち、賛成・反対の討論が行われました。

議案第35号

令和6年度壬生町一般会計予算決議について



反対 町民の命と暮らしを守ることが不十分な予算であると考え、賛成できません。

(田部明男議員)



賛成 町が直面する多くの課題に対応し、将来にわたって住み続けたい、住んでよかったと感じられる地域社会を実現するため、子育て支援、地域経済の活性化をはじめとした、町の総合的な発展に資する多岐にわたる施策が計上されていることから賛成します。

(赤羽根信行議員)

議案第36号

令和6年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について

反対 限度額の引き上げから“払いきれない”保険料は、町民の命と健康を支える予算として極めて不十分であると考え、賛成できません。

(田部明男議員)



賛成 厳しい財政状況の中、財源を確保しながら、住民の負担軽減にも配慮がなされており、賦課限度額の改正によって、所得と賦課のバランスの適正化を図るなど、国民健康保険制度の安定した運営と維持のため、的確に予算が編成されていることから賛成します。

(田村正敏議員)

議案第38号

令和6年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について

反対 住民の介護を保障しきれない予算であることから賛成できません。

(田部明男議員)



賛成 地域で安心して暮らしていくことができるよう、適切な保健医療サービス、福祉サービスの給付を総合的に行うための制度であり、いずれの事業においても、制度の趣旨、目的に合致した適正な予算措置がなされていることから賛成します。

(玉田秀夫議員)

議案第39号

令和6年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について

反対 高齢者を別枠に囲い込み医療費の抑制を図ろうという制度であり、高齢者を守る制度になっていないことから賛成できません。

(田部明男議員)



賛成 栃木県後期高齢者医療広域連合と緊密に連携して、制度の安定した運営に努めており、後期高齢者医療制度の変革期という難しい状況下でありながら、新たな事業を計上するなど、積極的な予算措置がなされていることから賛成します。

(楡井将太議員)

定例会概要

令和6年第1回定例会は、2月28日に招集され3月18日までの20日間の会期で開かれました。

町長から提出された条例の制定1件、条例の改正16件、町道路線の認定等3件、工事請負変更契約の締結1件、指定管理者の指定期間変更3件、人事案件4件、補正予算7件、当初予算7件と、議員提出議案1件が上程され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

条例

壬生町環境基本条例を制定

環境の保全及び創造の基本理念を明らかにし、町・町民・事業者がそれぞれの責務と協働を図りながら、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、現在及び将来の町民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とするものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

壬生町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正を含む4議案を可決

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等については、介護報酬に係る改訂と併せて、3年に一度改正が行われており、関係各省令が改

正されたことに伴い、一部改正を行うものです。

介護保険において必要なサービスを切れ目なく提供することができるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取り組みを推進するためのものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

人事案件

監査委員の選任に同意

議員選出監査委員に遠藤恭子氏（壬生丁）を選任することに同意しました。



教育委員会教育長の再任に同意

令和6年4月1日をもって任期満了となる、田村幸一氏（北小林）を選任（再任）することに同意しました。



人権擁護委員の推薦に適任の意見

令和6年6月30日をもって任期満了となる糸川武正氏の後任として佐藤直久氏（安塚）を推薦すること、また、前原純子氏（幸町一丁目）を再任として推薦することに適任と意見を付しました。



壬生町議会議員の請負の状況の公表に関する条例を制定

壬生町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について（要旨）

提出者 壬生町議会議員 田村 正敏
賛成者 壬生町議会議員 落合 誠記

玉田 秀夫
戸崎 泰秀
大山 博
小川 律男

地方自治法の改正により、政令で定める一定金額300万円までは、議員個人による町との請負が規制の対象から除かれることとなりました。これを踏まえ、町議会議員と町との間の請負の状況を公表すること等により、請負の状況の透明性を確保し、もって議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図ることを目的とし、新たに条例を制定するものです。

本会議で審議の結果、全会一致により可決しました。

令和5年度 補正予算 (令和6年3月定例会可決)

会計名等	補正額	補正後の予算	補正の主な理由	
一般会計 (第7号)	9億7,310万円	178億4,005万3千円	各事務事業の精査による過不足額を計上するとともに、国の補正予算への対応、国・県補助事業の確定に伴う減額などを盛り込んだもの。 【歳入】 ・デジタル田園都市国家構想交付金 3億2,816万2千円 ・土地区画整理事業債 2億3,390万円 ・公園整備事業債 3億390万円 【歳出】 ・まちなか拠点施設整備事業 1億5,500万円 ・道の駅みぶ活性化推進事業 6億1,243万4千円 ・六美町北部土地区画整理支援事業 2億2,059万円	
特別会計	国民健康保険 (第3号)	211万5千円	41億5,737万6千円 歳入歳出全般について今年度の見込額を精査したもの。 【歳入】 ・保険基盤安定繰入金 (保険者支援分) 1,366万4千円 ・財政調整基金繰入金 ▲813万7千円 【歳出】 ・出産育児一時金補助金 140万8千円	
	奨学資金 (第2号)	▲40万1千円	280万円 事業費の確定による減額を計上したもの。 【歳入】 ・寄附金 ▲1千円 【歳出】 ・奨学資金支給基金費積立金 ▲1千円	
	介護保険事業 (第3号)	▲3,346万5千円	37億1,274万6千円 歳入歳出全般について今年度の見込額を精査したもの。 【歳入】 ・現年度分介護給付費交付金 ▲893万3千円 ・現年度分介護給付費負担金 ▲463万6千円 【歳出】 ・居宅介護サービス給付費負担金 1,459万2千円 ・施設介護サービス給付費負担金 ▲3,452万8千円 ・特定入所者介護サービス費負担金 ▲679万5千円	
	後期高齢者医療 (第3号)	▲421万7千円	5億6,783万1千円 歳入歳出全般について今年度の見込額を精査したもの。 【歳入】 ・現年度分普通徴収保険料 1,890万1千円 ・保険基盤安定繰入金 ▲1,122万8千円 【歳出】 ・広域連合納付金 (徴収保険料) 679万9千円 ・広域連合納付金 (保険基盤安定負担金) ▲1,122万8千円	
水道事業会計 (第2号)	収益的収入	103万2千円	6億8,190万6千円	収入支出ともに今年度の見込額を精査し、編成したもの。
	収益的支出	970万3千円	5億9,787万2千円	
	資本的収入	▲15万9千円	1億1,597万円	
	資本的支出	▲1,158万5千円	3億8,405万9千円	
下水道事業会計 (第3号)	収益的収入	▲6,505万2千円	16億4,394万7千円	収入支出ともに今年度の見込額を精査し、編成したもの。
	収益的支出	▲2,015万5千円	14億7,257万2千円	
	資本的収入	550万8千円	11億4,022万円	
	資本的支出	▲2,132万7千円	16億9,608万2千円	

陳情の審査結果

3月定例会で審査の終了した陳情は次のとおりです。

採択になったもの

令和6年陳情第1号

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

(職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されたり、その際に心理的な圧力を感じたという実態が本当かどうかを、職員に寄り添って、調査・確認するよう行政に求め、仮に心理的圧力を受けた職員がいた場合には、適切に対応することを求めるもの)

令和6年3月定例会議決結果と賛否状況

※坂田昇一議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山	小川	中川	榎井	後藤	田部	戸崎	遠藤	赤羽	小牧	玉田	田村	鈴木	大島	落合	
			博	律男	和典	将太	節子	明男	泰秀	恭子	根信行	敦子	秀夫	正敏	理夫	菊夫	誠記	
条例の制定及び一部改正																		
議案第1号	壬生町環境基本条例の制定について (町・町民・事業者がそれぞれの責務と協働を図り、環境に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、現在及び将来の町民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的とし定めるもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について (鳥獣被害対策実施隊員、環境審議会委員について報酬額を定めるにあたり、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び壬生町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について (会計年度任用職員への勤勉手当の支給の内容を国の改正法の内容に合わせ、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	壬生町都市計画税条例の一部改正について (市街化区域における税負担の軽減を図るため都市計画税を令和6年度も引き続き課税しないように条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	壬生町国民健康保険税条例の一部改正について (高額所得者の負担能力に応じた課税を図り、税負担の公平性の確保・適正化の観点から条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	壬生町手数料条例の一部改正について (戸籍法の一部改正により、本籍地以外で戸籍証明書等の交付、発行に関する事務を開始することに伴い、条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	壬生町国民健康保険財政調整基金条例の一部改正について (「出産育児一時金」や「葬祭費」等の保険給付費が年度途中で不足増額補正する場合も基金を処分して対応出来るよう条例の一部を改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	壬生町介護保険条例の一部改正について (介護保険料基準額の改定と保険料段階設定、所得段階基準所得金額及び保険料率の見直し、並びに公費による低所得者の保険料軽減の強化を行うため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	壬生町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について (各省令の改正に伴い、「介護保険において必要なサービスを切れ目なく提供することができるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取り組みを推進するため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	壬生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について (議案第9号と同様)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	壬生町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について (議案第9号と同様)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	壬生町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について (議案第9号と同様)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	壬生町印鑑条例の一部改正について (電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、本人に限りマイナンバーカードの提示、暗証番号を入力することで印鑑登録証明書の交付申請ができるよう条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	壬生町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について (令和6年2月に完成した陸地区コミュニティセンターの現状に合わせた管理運営を実施するため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	壬生町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について (地区整備計画区域に「みぶ中泉産業団地地区整備計画区域」を加え、建築物の用途の制限、容積率、建ぺい率の最高限度、敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限を定めるために条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	壬生町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について (旭町・星の宮地区にて供用開始になったことから施設を追加するため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	壬生町水道事業給水条例の一部改正について (水道法が改正されたことから、「厚生労働省令」と規定している条文を「国土交通省令」とするため条例の一部改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対

※坂田昇一議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	大山	小川	中川	榑井	後藤	田部	戸崎	遠藤	赤羽	小牧	玉田	田村	鈴木	大島	落合	
			博	律男	和典	将太	節子	明男	泰秀	恭子	敦子	根信行	根信行	敦子	秀夫	正敏	理夫	菊夫
壬生町道路線について																		
議案第18号	壬生町道路線の認定について (六美町北部土地区画整理事業地内の路線、開発による道路用地として寄付採納された路線及び壬生P A スマート I C整備事業に伴う路線の計14路線について町道の認定を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	壬生町道路線の変更について (六美町北部土地区画整理事業に伴い、起点に変更が生じることとなった路線を含む2路線について路線の変更を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	壬生町道路線の廃止について (六美町北部土地区画整理事業に伴い、廃止となる2路線について路線の廃止を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について																		
議案第21号	壬生町役場旧庁舎等解体工事請負変更契約の締結について (庁舎等の壁面内部に木材が多く使用されていたことによる処理・運搬費用の増額等により1億7,768万3千円で変更契約を締結することに議会の議決を求めるもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者について																		
議案第22号	指定管理者の指定期間の変更について (「社会福祉法人壬生町社会福祉協議会」「公益社団法人壬生町シルバー人材センター」による指定管理期間が令和6年3月31日をもって満了となることから、令和7年3月31日まで指定期間の変更するため議会の議決を求めるもの)(学童保育施設 壬生小・睦小・安塚小)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	指定管理者の指定期間の変更について (議案第2号と同様)(学童保育施設 壬生東小・壬生北小)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	指定管理者の指定期間の変更について (議案第2号と同様)(学童保育施設 稲葉小・羽生田小・藤井小)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件																		
議案第25号	壬生町教育委員会教育長の任命について (田村幸一氏の任命に議会の同意を求めるもの)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (佐藤直久氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (前原純子氏を推薦することに議会の意見を求めるもの)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	壬生町監査委員の選任について (遠藤恭子氏を選任することに議会の同意を求めるもの)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度補正予算																		
議案第28号	令和5年度壬生町一般会計補正予算(第7号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和5年度壬生町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和5年度壬生町奨学資金特別会計補正予算(第2号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和5年度壬生町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和5年度壬生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和5年度壬生町水道事業会計補正予算(第2号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和5年度壬生町下水道事業会計補正予算(第3号)決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度予算																		
議案第35号	令和6年度壬生町一般会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和6年度壬生町国民健康保険特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和6年度壬生町奨学資金特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和6年度壬生町介護保険事業特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和6年度壬生町後期高齢者医療特別会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	令和6年度壬生町水道事業会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和6年度壬生町下水道事業会計予算決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員発議																		
発議第1号	壬生町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について (議員提出)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 /：除斥

◆ 清友会 (13人)
せいゆうかい

令和6年4月1日現在

会派名簿

- 会長 鈴木 理夫
 副会長 戸崎 泰秀
 大島 菊夫
 田村 正敏
 田部 明男
 坂田 昇一
 玉田 秀夫
 赤羽 根信行
 遠藤 恭子
 後藤 節子
 榑井 将太
 中川 和典
 小川 律男
 大山 博



遠藤 恭子 議員

六 美町北部土地区画整理事業の進捗と今後の展望及び周辺地域の課題解決へ

町長 東側エリアは完了し中央地区が整備中で令和10年度に完了予定です



問 睦小学校南側の区画道路整備と7箇所の公園整備の詳細は。

8年度末には六美西通りの供用を開始し、道路の築造、保留地及び宅地の造成を進め、令和10年度に事業完了予定です。

町長 六美西通りから東側までの延長763メートルの道路拡幅事業を実施します。道路拡幅部分の用地を確保次第着工し、令和9年度末の完成を目標とします。

地元の見解を伺いながら、町全体の公園のバランスを総合的に勘案して、魅力ある公園整備を進めます。

問 組合・町・自治会との連携強化としてプロジェクトチームを結成してはいかがか。

生活環境課長 地元自治会及び関係各所での共通理解が必要であるため、新たな機会や場を設け、さらなる連携強化及び情報共有を図ります。

町長 令和6年度末に六美東通り及び六美吾妻線

問 周辺地域の課題解決と六美南部の雨水排水対策はいかがか。

町長 令和8年度までに汚水処理施設の概成を目指し整備を進め、区画整理事業内の整備完了後、六美町北部、中央、南部地区の整備に着手します。雨水排水については、六美町南部及び中央の市街化区域は、北部第7排水区として整備する計画です。

問 おもちのまち下古山線の東武宇都宮線跨線橋部から関沢橋及び六美東通り、六美吾妻線、六美西通りのスケジューリングは。

町長 本路線は県が整備を進めており、整備延長は約2,000メートルで、西から若草町工区及びおもちのまち工区が令和10年度完了予定、関沢橋工区は早期整備を目指します。

六美東通り及び六美吾妻線は令和6年度末の供用開始、六美西通りは、令和8年度供用開始に向けて進めています。

か んぴょう生産の今後の展開は

産業生活部長 新たに生産を実施する農家等に助成し、生産者の増加を図ります



中川 和典 議員

栽培面積は16ヘクタール、収穫量は38トンでしたが、令和5年度では生産者数が28戸、栽培面積は13ヘクタール、収穫量は30トンと、全てにおいて減少している状況にあります。

問 かんぴょうの消費拡大に向けた取り組みの現状及び今後の展開について伺う。

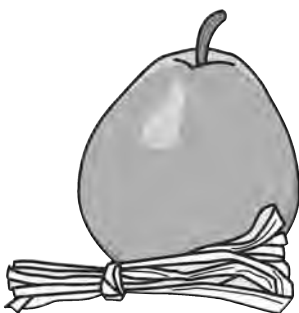
産業生活部長 かんぴょう料理の普及が重要と考え、毎月1回学校給食でかんぴょう料理を提供、また、町内飲食店では、壬生お殿様料理事業を展開しています。今後はSNS及び各種イベント並びに観光商談会等でPRをして消費拡大につながる活動を展開していきます。

問 地理的GI保護制度の内容について詳細を伺う。

農政課長 食品等での名称から産地を特定できる品質等の確立した特性が、当該産地と結びついていることを特定できる名称の表示を言います。

問 実施しているPR活動の内容について詳細を伺う。

商工観光課長 「お城EXPOn姫路」に参加し、お殿様料理のPR、サビカんの販売等を実施しました。東京都葛飾区のクリスマスイベント等でもサビカンを販売しました。また、県内のすし屋7店舗で壬生のサビカンを提供していただいています。さらには、JR東日本の「駅弁味の陣」というイベントで宇都宮の老舗駅弁屋に「壬生のサビかん弁当」を販売していただきました。SNS、民放テレビ等でもかんぴょう料理を取り上げていただいています。



ゆうがおの実とかんぴょう

町の地震対策は

総務部長

町施設の耐震化、関係機関との災害協定、職員の訓練等を実施しています



大山 博 議員



問 町民の住宅耐震化率、また生活拠点となる避難所の耐震化はどのようか。

総務部長 住宅の耐震化率は、令和4年度末で約91%です。避難所となっている町公共施設18施設のうち、耐震性能を満たさない施設は、

町総合運動場の体育館及び管理棟、南犬飼地区公民館の分館の2施設です。

問 避難生活に必要な上下水道の管路や関連施設の耐震化率はどのようか。

下水道課長 下水道管路の耐震化率は公共下水道事業が39.8%、農業集落排水事業が77.7%です。公共下水道事業の水処理センターについては、14施設のうち9施設が耐震性能を有し、順次耐震化を図ります。

農業集落排水事業の処理施設については耐震診断を実施し、必要な対策を講じます。

水道課長 水道管路の耐震化率は46.5%で、全国平均や県平均よりもやや高い水準です。水道施設は、南部配水場、北部配水場、中央配水場の順に、計画的に進めています。南部配水場は、令和4年度に完了しています。

問 町のインフラ設備に被害があった場合の復旧対策はどのようか。

総務部長 壬生町地域防災計画において公共施設等応急対策計画を定め、上下水道施設、電力施設等の復旧に関する対策を講じています。迅速に対応できるように、壬生町建設業協同組合や東京電力等と災害協定を締結

阪神淡路大震災 (1995年1月17日)	東日本大震災 (2011年3月11日)	熊本震災 (2016年4月14日)
電気 6日	電気 1週間 (95.6%復旧)	電気 1週間
ガス 約3か月	ガス 約2か月	ガス 約2週間
水道 約3か月	水道 約6か月半	水道 約3か月半

復旧にかかった日数

総務部長 災害発生等を確知するため、全職員が壬生町防災メールを登録しています。職員災害対応マニュアルにより、災害時における職員の動員配置基準を定めています。実践的な訓練を重ね、職員の意識の向上と知識の普及に努めます。

問 震災発生時に、町職員は、町民の安全確保のため、災害対応に取り組むことになるが、迅速・的確に災害対応ができるような対策はあるか。

読書、学習に快適な場所の確保を

町長

さらなる整備を含め、様々な方策を検討していきます



戸崎 泰秀 議員



問 町立図書館の飲食・休憩場所の拡充は可能か。

町長 利用者のサービス向上を図るため、ほかの利用者の支障とならないような飲食スペースの設

置に取り組みたいと考えています。

問 南犬飼地区公民館別館まちかど文庫における読書・学習スペースの拡充は可能か。

町長 スペースや防犯上の問題から学習のための席数を増やすことは難しい状況です。しかし、春休みや夏休みなどの期間は、13時から17時までの利用時間を繰り上げ、土・日曜日と同様に9時から利用できるよう改善したいと考えています。

問 他の施設における読書・学習スペースの拡充は可能か。

町長 生涯学習館の一階ロビーの共有空間の利用は可能と考えていますので、早急に改善を図りましょう。また、嘉陽ヶ丘ふれあい広場については方法を検討したいと考えます。なお、役場税務課北側の休憩コーナーや稲葉地区公民館のロビーは学習可能な机などを設置してお

り、気軽に学習や休憩に利用していただければと思います。

問 生きづらさを抱える人への窓口としての取り組みとして、図書館入り口のお薦めコーナー付近に、ヤングケアラーや共依存関連図書や啓発パンフレット等を設置し、相談のきっかけとしては。

生涯学習課長 コーナーを活用して啓蒙することは可能と考えており、関係する各課、各事業所等と連携しまして、特設コーナーの設置を検討していきます。



町立図書館入口のおすすめコーナー



田村 正敏 議員

コロナ前の学校教育は 取り戻せたのか

町長

全ての学校でコロナ前のように
戻っています



ナ前のように戻っています。教育カリキュラムの遅れについての報告はございません。GIGA端末の早期導入によりオンライン授業などデジタル技術を活かした教育活動の成果によるものと思っています。

※GIGA端末GIGAスキル構想(個別最適化されたICT教育環境の実現)に向けて児童生徒に1人1台ずつ整備された学習用タブレット端末

問 PTA活動など保護者との連携、意思疎通は出来ているか。

教育長 令和6年度からは、コロナ前のように授業参観なども計画どおりに実施し、PTA活動も以前の活動に近づくよう学校側にアドバイスをしていきたいと考えています。

問 デジタルを利用した教育は順調か。その中で携帯電話やネットの危険性に関するいわゆるネットリテラシー教育は進んでいるか。

町長 学級休業時にはオ

町長 授業や給食、また学校行事もほぼ全てコロ

問 教育カリキュラムや行事など、コロナ前の学校教育は取り戻せたのか。

ンライン授業を実施できるなど、学びの保障につながるスキルが、児童・生徒、教職員とも身につけています。ネットリテラシー教育について、文科省のネットモラル教材を活用しながら、中学卒業までにしっかりと知識や判断力が身につけられるようにしています。

問 コロナ禍では様々な校外学習などの体験が激減し、人間力向上や徳育の機会が失われた。それらを取り戻し、健全で力強い成長の施策はあるか。

町長 ICT教育の進捗により、児童・生徒の人間関係構築の低下が懸念されていることから、直接的な関わりを重視した従来の学習方法とのバランスを考慮しながら、人間力や問題解決能力・高い道徳性を育んでいきたいと考えています。

※ICT教育IIデジタル技術やITテクノロジーを活用し、従来のアナログ教育以上の効果を引き出す教育方法

「少子化・人口減少への対策」 を伺う

町長

役場、町民、企業を含め、全力で取り組みます



鈴木 理夫 議員

っており、想定以上の進捗状況です。令和5年の出生者数は173人となり、各月の内訳は、1月17人、2月20人、3月6人、4月12人、5月13人、6月8人、7月20人、8月20人、9月10人、10月15人、11月16人、12月16人です。

問 壬生町職員の育児休暇の取得状況は。

町長 現在、男性1人、女性8人の職員が取得中となっております。取得期間は2年以上、最大3年までが3人、1年以上から2年未満までが2人、1年未満が4人となっております。男性職員の育児休暇取得者も前年度より増加し、今年度4人が取得し、取得率は100%となっております。

問 結婚・子育ての素晴らしさや大切さを伝えるなどの取り組みは。

町長 助産師や保健師による小学校高学年、中学生を対象とした性教育として、体や心の変化や命の誕生などの講演、子育て支援センターや児童館

町長 平成25年と比較しますと4割以上の減とな

問 壬生町の令和5年出生者数及び各月の出生者数は。

において、中学生を対象に赤ちゃんとのふれあい体験など講座を開催し、新しい命を育むことすばらしさを伝えていきます。二十歳のつどいにおいては、将来設計を考える機会として、ライフデザインに関するパンフレットの配布などを行いました。結婚したい人を婚活推進事業にて応援し、新婚新生活支援事業を行い、結婚や出産、子育てに対し希望が持てるよう、環境の整備に努めます。

問 町職員採用時と数年後の居住地は。

総務課長 10年間で職員になった人数が約110人で、新採時の居住地は、町内約48%、町外52%で、同一職員の現在は町内が38%、町外62%で本町から他市町への転居者が多い状況です。理由はそれぞれあると考えられますが、新採時の既婚率が約15%、現在の既婚率は約53%になっていることから、全てではないですが、結婚によるものが、大きな理由と

考えています。

町長 地元説明会を令和3年3月及び7月の2回

町長 2020年地権者からの要望書が提出されているが、賛意の状況は。

中 泉新産業団地の進捗状況と今後の予定は

町長 県企業局が事業主体となり、現在、用地・物件の調査を進めています



赤羽根 信行 議員



開催し、土地利用者等の関係者全員により事業推進の同意書を頂き、県への開発要望書の提出となりました。その後、各調査を経まして、令和5年9月に県企業局が事業主体となることが決定し、現在、全権利者より用地、物件の調査の同意をいただき、事業を進めています。

問 工業廃水は暗渠を想定しているが、現況はどのようなか。

町長 排水計画については、立地企業が水質を基準値内にする処理を行った後、排水管により一度、調整池へ集約をし、宇都宮・亀和田・栃木線へ埋設予定の排水管を経まして、壬生町土地改良区中泉地区幹線排水路に接続し、流末となる一級河川黒川へ放流する計画です。

問 現在、新産業団地への企業進出予定はあるのか。

町長 県企業局には企業からの問合せをいただいていると伺っております。また、町商工観光課にも面積や区画等についての問合せがありますので、県企業局と連携して、早期分譲につながるよう取り組んで参ります。

問 地権者の今後の農業経営について、農業委員会へ相談等はあったか。

町長 現在のところ農業委員や農地利用最適化推進委員への相談はないと聞いています。事業の進捗状況に応じて地権者や耕作者から農地の代替地要望や手続等の相談も想定されますので、農業者に寄り添いながら対応していきます。

合 理的配慮義務化 民間事業者への周知はどのようなか

住民福祉部長 町広報への掲載の他、商工会を通じてパンフレットを配布しています



小牧 敦子 議員



問 合理的配慮は障がい者・ご家族が要望をすることが前提になり、当事者が意思表明をしやすくなるプッシュ型の取り組みが必要ではないか。また、手話言語条例制定の取り組み状況はいかがか。

健康福祉課長 合理的配慮の相談窓口を周知するとともに、当事者、親の会等でお話を聞きながら進めていければと考えています。

住民福祉部長 地域共生社会の実現に向けて、手話言語条例について調査・研究していきたいと考えています。

問 公共用地の適正な樹木管理 公共用地の樹木の老木・大木化が進み倒木や害虫被害の危険性が懸念されるが管理はどのようなか。また、経費抑制のために管理計画が必要ではないか。

建設部長 各施設の職員及び植栽管理を委託している専門業者が日常的に点検を行い、剪定、伐採、害虫駆除等をするなど、適正な維持管理に努めています。

学校教育課長 危険な樹木などが発見された場合に、予算要望をして、伐採等を考えていきます。

問 本町の生活困窮者の状況はどのようなか。また、貧困状況が長期間継続し

場合、子どもや若者の成長にどのような影響があるか。

住民福祉部長 令和6年1月末時点の生活保護受給者数は、285世帯、358人となっております。1000人に対して9・24人が被保護者となっております。貧困状態が長期間継続することで将来子どもも貧困になるという貧困の世代間連鎖を強める可能性があり、大きな社会損失になると考えられます。

問 本町には福祉事務所がなく、生活困窮者への支援は十分行われているか。

住民福祉部長 下都賀福祉事務所から生活困窮者自立支援相談員1名が派遣されており、生活困窮に関する相談に対応しています。今後とも下都賀福祉事務所と連携を密に取り、支援を行いたいと考えています。



令和6年4月1日義務化スタート



議員 榎井 将太

新庁舎の利活用の今後の展望は

総務部長

多くの皆様に来ていただける魅力ある庁舎となるよう検討していきます



問 イベント等に活用し、憩いの場、にぎわいづくりや情報発信の場としての活用を図りますか。

総務部長 新庁舎の会議室は、全部で15室あります。旧庁舎との比較では、会議室の数は倍近くありますが、常に利用されているような状況です。

問 新庁舎に来庁してもらうために新たな取り組みがあるか。

総務部長 庁舎内外のスペースを活用したミニコンサートなど、新たなイベントの開催や物販などを検討します。隣接する運動場や体育館、保健福祉センターとの連携も検討していきます。

城下町壬生エリア活性化に向けた検討状況は

問 旧庁舎の跡地の活用について、検討段階だと思いが現在の進捗状況はどうか。

総務部長 民間活力導入エリアは2月末、応募のあった企業を対象にプロポーザル（企画競争入札）を実施しました。結果は、近日中に公表の予定です。（株）エコスに決定しました。）

公共機能エリアは、町民活動支援センターみぶりを移転し、コミュニティカフェやチャレンジショップを整備します。選挙の投票所など、地域の利便性にも配慮します。

問 令和7年春のオープンを目途に工事を進めます。商店街の活性化について、新たな施策、補助金などはあるか。

総務部長 町事業のまちなか新規出店促進事業補助金と、商工会の壬生町新規出店促進支援事業補助金があります。いずれも空き店舗を賃貸し、新規出店者に対し、店舗の改修費や家賃を補助します。事業者を支援する補助金、事業継承や賃貸のマッチング等の施策を検討します。

避難所の床の断熱はすすんでいるか

総務部長

断熱効果のある毛布及び段ボールシート等を備蓄しています



議員 田部 明男

問 プライバシー保護を充実し、女性が安心して避難所にすべきではないか。

総務課長 授乳室等は各避難所の施設、更衣室はテントを代替えとして対応を考えています。女性用トイレは現段階では準備していない状況です。

住民の権利守る生活保護に

問 必要のない扶養照会をやめるべきと考えるがどうか。

住民福祉部長 必ず扶養照会するのではなく、ケースによって下都賀福祉事務所のケースワーカーの判断によって行われ対応しています。

問 「生活保護のしおり」に添付する町独自の分かりやすい文書はあるか。

住民福祉部長 下都賀福祉事務所が作成したしおりに基に、町の事務を行っているが、町独自のしおりは作成していません。



避難所などで使うため蓄えた各種の備品

みぶーぶを使いやすく

問 みぶーぶを増便し、運行時間を延長してはどうか。また、他の公共交通機関と連携してはどうか。

総務部長 法改正によるドライバー等の拘束時間の制限や人件費の高騰等により、増便に伴う費用負担増大が懸念されることから慎重な検討が必要と考えています。

総合政策課長 町民アンケートを定期的の実施しながら、みぶーぶの在り方をルールも含め考えていきたいと思えます。

地方創生交付金の利活用を

総務部長

国の動向を注視しながら活用について調査研究を進めます



落合 誠記 議員



問 ①こども・子育て支援事業債の活用等見解と対応を伺う。
②脱炭素化推進事業債の活用等見解と対応を伺う。
③緊急防災・減災事業費の拡充と特別交付税措置の拡充の見解と対応を伺う。

総務部長 ①主な整備更新事業は、清掃センターの基幹的設備改良工事、安塚小学校の長寿命化工事、おもちゃ博物館の空調、外壁、受変電設備の更新及び旧庁舎の解体工事などを実施しました。

問 ①公共施設等管理計画の進捗状況を伺う。
②個別施設計画の進捗状況及び総合管理計画との整合性を伺う。

公共施設マネジメントを問う

総務部長 ①子どもや子育て当事者などのニーズを十分に把握しながら進めます。
②地方公共団体実行計画に基づいて行う事業で、令和6年度に計画策定し協議を進める予定です。
③保健福祉施設改修等工事及びおもちゃ博物館改修工事等に活用予定です。また、消防団員の準中型自動車運転免許の取得にかかる費用の全額補助を予定しています。

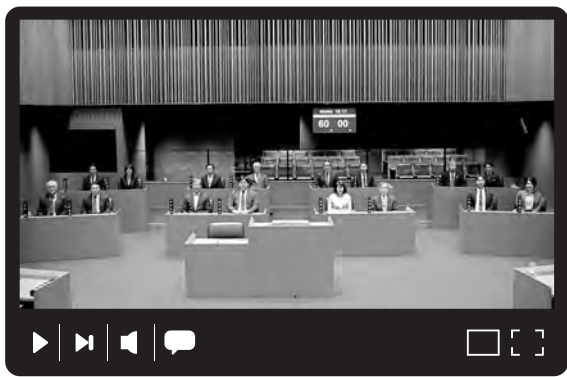
住民福祉部長 带状疱疹の発症やそれに伴う後遺症を予防するため、市民の健康増進と経済的負担の軽減を目的に、令和6年度から接種費用の一部を助成します。50歳以上の方を対象に、生ワクチンは1回当たり4,000円を上限に1回、不活化ワクチンは1万円を上限に2回の助成を行います。

問 带状疱疹ワクチン接種補助への要望があるが対応を伺う。

ワクチン接種の現状と展望を問う

②改めて現状及び課題の把握、今後の方針等を整理することを考えています。公共施設等総合管理計画との整合性は確保されており、内容も、施設の状態、計画期間、実施時期、対策費用及び手法も今後の対策等が明示されたものになっています。

▶ 一般質問の模様をインターネットで録画配信しています。



壬生町議会では町民に開かれた議会を目指し、様々な取組みを行っています。その一つとして、インターネットで一般質問の録画配信を行っています。

一般質問の模様を、パソコンやスマートフォン等で視聴することができますので、ぜひご覧ください。



こちらの二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の議会ページからご覧いただけます。

フェイスブック 議会Facebook更新中



壬生町議会

壬生町議会Facebookページ

町民の皆様には議会を身近な存在に感じていただけるように、議会情報や活動状況などを迅速に、分かりやすく発信していきます。ぜひ、ご覧いただき「いいね!」してください。



こちらの二次元コードまたは町公式ウェブサイト内の議会ページからご覧いただけます。

閉 会 中 の 継 続 調 査

定例会初日の本会議において、委員長が調査の報告をしました。

「障がい者の自立支援」について調査しました

▼自立支援の状況

●障がい者自立支援施設に通っている方の内訳は、就労継続支援A型（雇用）は60人、B型（非雇用）は103人、一般企業への就職に向けて就労移行支援を受けている方は12人である。（令和4年度実績）

●賃金については、就労継続支援A型はスマートフォン等の修理などを請け負う事業所もあるなど、雇用契約を結び県の最低賃金が基準となるが、就労継続支援B型は独自基準となっている。

●精神障がいの方は就労継続支援A型で通所される方が多く、町内では「ワンラインおもちゃのまち」や「こころ」などの事業所を利用されている。

●本人や家族から相談を受けて相談支援事業所を紹介し、そちらでその方に合った事業所を選び、見学に行くなどして通所できる事業所を選んでいただいている。

●大人の発達障がい者支援では、自立支援医療の精神通院医療を利用いただいた上で、手帳取得に繋がる場合がある。



▼調査を終えての要望

●障がい者の方々の方々の社会活動を促進するために、町として今までに就労に繋がった実績等を把握していただきたい。

●国が進めている農福連携の取り組みに期待と効果があると考えるので、農業関係の軽作業等も検討していただきたい。

令和6年能登半島地震災害義援金の寄付



令和6年能登半島地震において被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。このたび、被災者支援のため壬生町議会議員親睦会より町社会福祉協議会へ10万円の寄付をさせていただきました。議員一同、一日も早い被災地の復興を願っております。

研修レポート

1月26日に「壬生町清掃センター視察」と「オンライン会議研修会」を実施しました。

壬生町清掃センター 視察

町清掃センターで施設の延命化を目的とした基幹的設備改良工事が令和5年2月に完了したことから、令和2年以来およそ3年ぶりに、町議会として視察を行いました。

施設概要の説明を受けた後、防護服を着て工事箇所を中心に施設内を見て回りました。



オンライン会議 研修会

昨年度に続き、2回目の開催となった今回は、災害時におけるオンライン会議の活用ということで、災害時に役場に来られない場合など自宅周辺の被害状況や、役場に来る途中の被害状況を共有するため、写真共有やリアルタイムの映像の共有の操作方法等を中心に、各自タブレットで実際に操作を行い研修を実施しました。



TOWN VOICE

町民の方の声を
紹介します

獨 協医科大学病院周辺の桜とイチヨウ並木の四季を通して織りなすさまざまな様子、また町の中にある「とちぎわんぱく公園」は花々や果実で、一年中楽しませてくれます。

壬生町の
ここが好き



ラジオ体操「仲よし会」

朝 のラジオ体操を始めて今年の4月で丸9年になります。笑顔で挨拶し、また朝日を浴びての体操は気持ちよく、私たちの元気の源です。

むろい ひでこ
室井 秀子 さん

議会広報特別委員会



大山委員 榎井副委員長 中川委員 小川委員長 玉田委員

宮城県大郷町議会議員が来庁

2月8日に宮城県大郷町議会会派（真成会・町民クラブ・公明党）の皆様が行政視察に来庁し、午前は「壬生町歴史民俗資料館について」、午後は「道の駅みぶについて」をテーマに活発な意見交換と現地の見学が行われました。



神奈川県愛川町議会議員が来庁

2月9日に神奈川県愛川町議会会派（愛川の新时代）の皆様が行政視察に来庁し、「医療環境の充実について」、「公共交通の充実策について」をテーマに活発な意見交換が行われました。



令和5年度は新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類へ移行し、様々なイベントが開催された年になりました。壬生町でも沢山のイベントや行事が行われ、町民の皆様笑顔を見る機会も多くなりました。

私自身も壬生町がもっと魅力ある町だと思ってもらえるような街づくりに貢献して行きたいと思います。

今年度の『議会だより』を編集するにあたり、町民の皆様への情報提供を第一に考えました。

今後も皆様のご意見を大切にし、より良い『議会だより』を制作していきたいと思えます。

榎井 将太

編集
後記